

目標達成計画

作成日: 令和 4年 8月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|------------------------------------|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 多彩な災害に対する計画や訓練等、事業継続計画(BCP)の作成も踏まえた総合的な整備拡充が必要。 | 風水害、地震、火災、UPZ圏内などを踏まえたマニュアルの整備を行う。 | 避難訓練はマニュアルに基づき、各自の役割や動きを確認し、計画、実施する。職員にわかりやすいマニュアルを作成し、避難訓練時や実際の災害の時に得た経験から都度、マニュアルの更新を行う。 | 6ヶ月 |
| 2 | 23 | 利用者主体の意向把握を仕組みとして確立されていない。 | 利用者の意思を反映させたケアプランの作成を根拠に基づき行う。 | 生活支援だけでなく自立支援に向けたプランが作成できるよう利用者の気持ちや体の状況と変化を観察ししっかり記録していく。認知症の為、意思表示が出来なくなった時の代弁者を決めたりエンディングノートなどの活用も行う。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。